LLLL

2023年の“AI飛躍の年”から2024年は本格的な生成AIモデルの開発競争となるでしょう。
一方、それらを利用する側にも倫理的な問題や開発や利用するにあたっての安全性と倫理への取り組みも本格化、解決していくことになるでしょう。

（２）　Windows11(バージョン23H2）の新機能

昨年11月に配信されたWindows11の最新バージョン（バージョン23H2）は前のバージョン22H2に150以上もの新機能が追加されました。
Microsoft Edgeなどに追加されたAIチャットの「Copilot in Windows」、Gmail やYahoo、iCloudなどメールを一括管理できる「Outlook for Windows」アプリ 、さらに新しいパソコンにWi-Fi ネットワーク設定やパスワード、アプリ情報などの移行が容易になる「Windows バックアップ」アプリ等があります。
機能改善もあり、「ペイント」では<背景の削除>、「Clipchamp（クリップチャンプ)」アプリでは＜AIを使ったビデオ作成機能＞で作成・編集できるようになりました。
便利な機能の追加や改善もあり、興味のある方は新しい機能をお試し下さい。

［例］

＊Copilot in Windows:Microsoft Edge右上のボタンで「Bing」のAIチャットを利用できる。一般的な質問だけではなく、Windows11の一部設定もコントロール可能、画像の自動生成も可能

＊Outlook for Windowsアプリ ：スタートボタンをクリックすると「ピン留め済み」に表示される「Outlook（new)」をクリック、「Gmail」や「Yahoo」、「iCloud」等のメールアドレスを一括管理。「OneDrive」から重要な文書や写真を容易に添付可能。

＊Clipchamp：「AIでビデオを作成する」が追加され、自動生成だけではなく手動での追加編集も可能

＊「フォト」アプリ ：ワンクリックでAIが被写体を認識し、被写体以外にぼかし効果を加える背景ぼかしを追加

＊ペイント：背景除去や画像の透過への対応、画像生成AI「Cocreator」（現在は英語版のみ）の搭載など、さまざま

（２） Windows10　のセキュリティー・サポートが有償で更に３年延長されます。

米Microsoftは12月5日、2025年10月14日にサポート終了予定の「Windows 10」で、有償の拡張セキュリティ更新プログラム（ESU）を提供すると発表しました。
加入すると最長で3年間延長できるとの事。
従来は企業顧客のみを対象としてきたが、個人向けエディション「Windows 10 Home」などのユーザーもESUに加入できるようにする計画という。
最終的な価格と登録条件は、2025年10月のサポート終了日までに公開される。
加入すれば更に最長で3年間はセキュリティのサポートを受けられる事になる。

【２】ワンポイント・アドバイス

＊　使いこなせば　超便利で速い　Ctrl キー・ショートカット操作

下記の〔+〕の意味　　Ctrl キー を押しながら、後のキーを押す

・　コピー　　Ctrl+C　　Ctrl キー を押しながらＣキーを押す

・　貼り付け　　Ctrl+V

・　切り取り　　Ctrl+X
・　上書き保存　　Ctrl+S
・　元に戻す　　Ctrl+Z　　Ｚを２回押すと２つ戻る

【３】お知らせ

・なんでも相談会

３月下旬に開催を計画中です。
日程の延期や中止もありえますので
今後のお知らせにご注意下さい。

●場所は ICP 鎌倉の事務所

●その他の講座についてお知りになりたい方、受講を希望される方は、
≪シニアと主婦の為のパソコン教室　ICP 鎌倉≫
→http://www.icp-kamakura.jp　　を参照し、
メール　　it-comite@icp-kamakura.jp
にてお申し込み下さい。

●電話でのお申込み他パソコンに関して疑問や質問などありましたら、
０８０－８８２０－３９３９　までお電話下さい。

●本メールマガジンを不要の方は、icp.nandemosoudan@gmail.com
にその旨お申し出ください。

LLLL